

教育・学習支援システム研究における若手研究者の研究態度とは？
採択される科研費申請書の書き方と科研費申請支援制度

オーガナイザ：山元 翔（近畿大学），林 佑樹（大阪府立大学），
小西 達裕（静岡大学），布施 泉（北海道大学），光原 弘幸（徳島大学）

本セッションは、(1) 教育・学習支援システム若手の会セッションと、(2) 教育システム情報学会人材育成委員セッションの2部構成となっています。前半部は若手の会がオーガナイザを担当し、教育・学習支援システム分野に携わるシニア&若手研究者のパネルディスカッションを実施します。後半部は JSiSE 人材育成委員会がオーガナイザする、科研費の採択に向けた支援制度の紹介と申請書の書き方についてチュートリアルを実施します。

(1) [9:00~10:40] 教育・学習支援システム若手の会企画【パネルディスカッション】

「教育・学習支援システム研究における若手研究者の研究態度とは？」

本会は、教育・学習を対象としたシステム・実践研究に従事する、もしくは興味を持つ若手研究者が集まり、研究の質向上を目掛けた議論や研究者間のネットワーク構築、学生の博士進学支援の強化を目指すコミュニティです。

本分野の持続的な活性化に繋げるための試みとして、本プレカンファレンスでは「指導者・被指導者の観点からの研究態度」をテーマとしたパネルディスカッションを企画します。昨今、学生の学習スタイルや、様々な技術の発展による研究アプローチが多様化しております。そのような中で、若手教員は赴任後すぐに学生指導に入ることも少なくなく、またこの分野の新たな若手研究者を育成することも重要な課題です。このような問題について、学生と教員で自身の研究態度や、学生・教員に求める研究に取り組む姿勢を俯瞰し、お互いに意見を交わし合うことで、今後の若手研究者の研究態度や研究指導能力の向上、ひいては、教育・学習支援システム研究分野に興味を持つ学生への適切な指導を深く考える場を設定することを目的としています。多くの若手研究者・研究者を志す学生の皆さまからの参加をお待ちしております。

パネリスト予定者：國宗 永佳（千葉工業大学），後藤田 中（香川大学），
岩井 健吾（広島大学），古池 謙人（東京工芸大学）

※ 参考 URL（教育・学習支援システム若手の会）：<https://sites.google.com/view/yelsswakate/>

(2) [10:50~11:50] 人材育成委員会企画【チュートリアル】

「採択される科研費申請書の書き方と科研費申請支援制度」

JSiSE では若手研究者の科研費獲得を後押しする科研費申請支援制度を 2018 年秋より実施しています。対象種目は若手研究と基盤研究(C)（ただし、2020 年 4 月 1 日現在の年齢が 40 歳未満の方が対象）です。本チュートリアルでは、支援制度の紹介と、制度利用の体験談および採択される申請書の書き方をチュートリアルします。

登壇予定者：

- ・ 制度概要：小西 達裕（静岡大学／JSiSE 人材育成委員会）
- ・ 体験談：谷野 圭亮（大阪府立高専／制度利用により若手研究(B)採択）
- ・ 申請書の書き方：光原 弘幸（徳島大学），仲林 清（千葉工業大学）